

令和6年度当初予算  
令和5年度2月補正予算  
の概要

商工部

商工部 令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算総括表

1. 一般会計

(単位:千円、%)

款名	項名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較			
		令和4年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 当初予算額	計 D = A + B + C	令和5年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和6年度 当初予算額	計 H = E + F + G	当初予算		16か月予算	
		A	B	C		E	F	G		増減 G - C	伸率 G / C	増減 H - D	伸率 H / D
7 款 商工費	1 商業費	(210,868)	(4,022,776)	(6,535,555)	(10,769,199)	(1,769,458)	(3,783,132)	(6,732,608)	(12,285,198)	(197,053)	(103.0)	(1,515,999)	(114.1)
		215,868	4,022,776	297,329,555	301,568,199	1,769,458	3,783,132	270,776,608	276,329,198	△ 26,552,947	91.1	△ 25,239,001	91.6
	2 工鉱業費	206,066	57,014	6,771,303	7,034,383	2,312,902	283,748	7,069,637	9,666,287	298,334	104.4	2,631,904	137.4
	3 観光費	6,693,200	616,550	3,346,897	10,656,647	0	85,000	3,862,376	3,947,376	515,479	115.4	△ 6,709,271	37.0
合計		(7,110,134)	(4,696,340)	(16,653,755)	(28,460,229)	(4,082,360)	(4,151,880)	(17,664,621)	(25,898,861)	(1,010,866)	(106.1)	(△ 2,561,368)	(91.0)
		7,115,134	4,696,340	307,447,755	319,259,229	4,082,360	4,151,880	281,708,621	289,942,861	△ 25,739,134	91.6	△ 29,316,368	90.8

※ 上段( )書きは、制度融資を除いた予算額。

2. 特別会計

会計名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較			
	令和4年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 当初予算額	計 D = A + B + C	令和5年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和6年度 当初予算額	計 H = E + F + G	当初予算		16か月予算	
	A	B	C		E	F	G		増減 G - C	伸率 G / C	増減 H - D	伸率 H / D
小規模企業者等設備 導入資金貸付事業	0	0	520,868	520,868	0	0	394,098	394,098	△ 126,770	75.7	△ 126,770	75.7

# 目 次

## 1. 本県経済を支える中小企業・小規模事業者の成長・発展

○中小企業振興資金融資費	1
○物価高騰対策地域商品券発行支援費	2
○中小企業経営支援費	3

## 2. 本県経済を担う産業の育成・集積

○テクノロジー人材育成・確保費	4
○スタートアップ・ベンチャー創出事業費	5
○福岡県グリーンデバイス開発生産拠点推進費	6
○北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進費	7
○水素グリーン成長戦略推進費	8
○新たな成長産業創出事業費	9

## 3. 域外からの集客拡大による地域経済の活性化

○観光振興費	10
--------	----

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
中小企業振興 資金融資費 ( 中小企業振興課 )	一部新規	千円 264,044,000	千円 290,794,000	県の資金を金融機関に預託し、金融機関の中小企業者に対する低利融資を促進することにより、 中小企業の資金繰り円滑化を図る。  <b>中小企業融資制度</b> <b>(1) 融資枠及び預託額</b> <span style="float: right;"><u>262,427,000 千円</u></span> ・全体融資枠 1兆 51億円 (R5: 1兆1,006億円) うち新規融資枠 3,285億円 (R5: 3,285億円) ・預託額 2,624億円 (R5: 2,816億円)  <b>(2) ① 女性及び若年者向けの創業資金の創設</b> 女性と若年者の創業時の資金繰りを支援するため、「女性創業型」と「若年者創業型」の 創業資金を創設 [融資対象者] 女性創業型: 新規創業等の要件に該当する、女性又は代表者が女性の法人 若年者創業型:           "          35歳未満の個人又は代表者が35歳未満の法人 [融資上限額] 1,000万円 [融資期間] 運転資金: 7年以内 (据置2年 (経営者保証免除適用時は据置1年) 以内) 設備資金: 10年以内 (           "            ) [融資利率] 1.2% [保証料率] 0.0% (経営者保証免除適用時は0.2%) [新規融資枠] 32億円  <b>(3) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給</b> <span style="float: right;"><u>825,000 千円</u></span> 3年間実質無利子・無担保の「新型コロナウイルス感染症対応資金」 (R3.3月申込終了)に係る利子の補給  <b>(4) 信用保証協会への保証料補填</b> <span style="float: right;"><u>792,000 千円</u></span> 中小企業者の負担軽減のため、保証料率の引下げを行い、その減収分を補填

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要															
物価高騰対策 地域商品券発行支援費  ( 中小企業振興課 )	継続	千円	千円	<p>商工会議所や商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援し、商店街をはじめ地域経済の活性化を図る。併せて、キャッシュレス商品券の発行を促進し、地域のデジタル化を推進する。</p> <p>プレミアム付き地域商品券の発行支援                      &lt;発行規模&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R6 (R5.2月補正)</th> <th>R5 (R4.2月補正)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙</td> <td>101 億円</td> <td>155 億円</td> </tr> <tr> <td>共通利用</td> <td>2 億円</td> <td>3 億円</td> </tr> <tr> <td>キャッシュレス</td> <td>155 億円</td> <td>202 億円</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>258 億円</td> <td>360 億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. プレミアムの一部助成 (商品券販売額の 10/100(プレミアム率 20%以上)) <span style="float:right">2,211,799 千円</span>                      (1) プレミアム付き地域商品券 (紙・共通利用) <span style="float:right">873,450</span>                      (2) 専用アプリ等によるキャッシュレス商品券 <span style="float:right">1,338,349</span></p> <p>2. 発行に係る事務経費の助成等 <span style="float:right">934,878 千円</span>                      [対象経費]                      (1) プレミアム付き地域商品券 (紙・共通利用) <span style="float:right">156,031</span>                      商品券・広報チラシの印刷費、販売PR経費等                      (2) 専用アプリ等によるキャッシュレス商品券 <span style="float:right">640,902</span>                      システム導入・利用料等                      (3) 事務経費の特例                      ①大型店の利用制限のための券面分けへの上乗せや販売促進活動に要する経費 <span style="float:right">16,594</span>                      ②キャッシュレス商品券の普及・啓発費 <span style="float:right">37,500</span>                      ③物価高騰による影響の軽減のための事務経費の上乗せ <span style="float:right">83,851</span></p> <p>3. 新聞広告によるプレミアム付き地域商品券の販売促進 <span style="float:right">1,000 千円</span></p>		R6 (R5.2月補正)	R5 (R4.2月補正)	紙	101 億円	155 億円	共通利用	2 億円	3 億円	キャッシュレス	155 億円	202 億円	総計	258 億円	360 億円
			R6 (R5.2月補正)		R5 (R4.2月補正)														
紙	101 億円	155 億円																	
共通利用	2 億円	3 億円																	
キャッシュレス	155 億円	202 億円																	
総計	258 億円	360 億円																	
3,147,677	3,835,894																		

(R5.2月補正) (R4.2月補正)  
 3,147,677 3,835,894

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
中小企業経営支援費 ( 小規模指導費 ) ( 中小企業価格交渉・賃上げ支援費 ) ( 貨物自動車運送事業経営強化緊急支援事業費 ) ( 商工政策課 ) ( 中小企業振興課 )	一部新規	千円 4,341,728 ( R6当初 3,706,273 ) ( R5.2月補正 635,455 )	千円 3,684,888	中小企業の事業継続と成長発展を図るため、関係機関が連携して、金融・税務等の経営全般、販路拡大や事業承継などについて、事業環境に応じたきめ細やかな支援を行う。 併せて、安定的な物流サービスの確保を図るため、ドライバーの時間外労働上限規制の適用による輸送力不足、いわゆる「物流2024年問題」に対応する中小トラック運送事業者への支援を行う。 1. 商工会議所・商工会による支援 <span style="float:right">3,702,070千円</span> 商工会議所・商工会に配置した経営指導員による経営改善指導等により、中小企業・小規模事業者の金融から経営革新、事業継続力強化まで経営全般を支援 2. ①「価格転嫁の円滑化に関する協定」締結13団体の連携による持続的な賃上げ・取引適正化を推進 <span style="float:right">37,323千円</span> (1) 「中小企業賃上げ応援専門家」を派遣 <span style="float:right">33,120</span> 経営指導員による伴走支援を税理士等の専門家が補完し、専門的知見に基づいた賃上げや価格転嫁に繋がる中小企業の取組を支援 (2) 県内中小企業の価格交渉のスキルアップを支援 <span style="float:right">4,203</span> [セミナー開催] 県内23か所×2回 (録画動画をWebでも配信) 3. ①「物流の2024年問題」対応のための取組を支援 <span style="float:right">602,335千円</span> 輸送の効率化、ドライバーの負担軽減、拘束時間削減及び職場環境整備に取り組み県内の中小トラック運送事業者への助成制度を創設 [補助上限額] 300千円

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
テクノロジー人材育成・確保費 (商工政策課)	一部新規	千円 58,767	千円 56,794	<p>半導体、デジタル、自動車、ものづくり分野の人材が不足する中、県内外の学生等へ県内企業の魅力を伝え、理工系や本県の技術系企業を志望するテクノロジー人材を一人でも多く生み出す。</p> <p><b>1. “テクノロジー分野に進みたい”若者を増やす <span style="float:right">34,494千円</span></b></p> <p>(1) <b>新</b> 女子中高生の進路選択肢を広げる「福岡県ガールズテックプログラム(仮称)」 <span style="float:right">22,309</span>                      の実施                      ・女性エンジニアの活躍する姿や、県内企業の魅力を伝える動画を発信                      キャリア教育等、学校教育の現場でも活用                      ・女子中高生、保護者、教員を対象に、技術系企業の職場見学会を開催</p> <p>(2) 「テクノロジー人材創生塾」“2ndシーズン”の開催 <span style="float:right">12,185</span>                      [講座内容] 世界トップクラスの県内企業の技術や将来性を題材にした座学、                      体験活動、ワークショップ等                      [受講者数] 400名(2テーマ[半導体、<b>新</b>宇宙分野]、中学生コース・高校生コース各100名)</p> <p><b>2. “県内技術系企業で働きたい”若者を増やす <span style="float:right">24,273千円</span></b></p> <p>(1) <b>新</b> 県内中小企業の魅力発信 <span style="float:right">9,968</span>                      若者や保護者の県内中小企業に対する認知度向上のため、県内企業の技術力などを                      取り上げる番組を放映                      [媒体] テレビ、ラジオ、SNS等                      [紹介企業] 30社程度</p> <p>(2) 合同会社説明会や自社ホームページで活用する動画制作を支援 <span style="float:right">6,500</span>                      [補助上限] 100千円 [補助率] 1/2</p> <p>(3) 大学生、高専生向け「オープンカンパニーツアー」の開催、県内外大学等への <span style="float:right">7,805</span>                      県職員の個別訪問等により、県内技術系企業をPR</p>

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
<p>⑨ スタートアップ・ベンチャー創出事業費</p> <p>（スタートアップ・ベンチャー成長促進費 国際ビジネスコミュニケーション能力強化費 アトツギ・サッシンベンチャー創出育成費）</p> <p>（新事業支援課）</p>	新規	千円 88,421	千円 0	<p>C I C※の福岡進出（令和7年春）に向け、スタートアップ・ベンチャーの更なる成長促進を図るとともに、アトツギ・サッシンベンチャー※を創出することで、地域経済の更なる発展を目指す。</p> <p><b>1. C I Cとの連携強化による県内スタートアップ等の成長促進</b> <span style="float:right"><u>34,565千円</u></span></p> <p>（1）C I C T o k y oで、県内成長産業分野のスタートアップ及び女性起業家によるピッチイベント「Fukuoka Innovation Night in Tokyo」を開催 <span style="float:right">5,533</span></p> <p>（2）首都圏のスタートアップ等をC I C T o k y o駐在員と連携して招聘し、本県のビジネス環境を紹介する「福岡イノベーション・ブリッジ」を実施 <span style="float:right">1,074</span></p> <p>（3）C I C F u k u o k a（仮称）開設に合わせ、ベンチャーサポートセンター、福岡アジアビジネスセンターの機能を統合・強化した新支援拠点「グローバル・コネクト・福岡（仮称）」の開設準備 <span style="float:right">27,958</span></p> <p><b>2. 国際ビジネスコミュニケーション能力の強化</b> <span style="float:right"><u>12,891千円</u></span></p> <p>海外展開を志向する県内スタートアップ・中小企業に対し、実践的な英語力・ピッチ能力向上のため、セミナー、英語個別指導を実施</p> <p><b>3. アトツギ・サッシンベンチャーの創出</b> <span style="float:right"><u>40,965千円</u></span></p> <p>（1）アトツギベンチャーの支援 <span style="float:right">35,472</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡アトツギ・ベース」の実施 セミナーやワークショップ等により、意欲ある県内アトツギを発掘・育成し、新事業展開に向けたネットワーク構築等を支援</li> <li>・「福岡アトツギ・ジャンプ」の実施 県内アトツギの新商品・新事業開発を専門家が伴走支援</li> </ul> <p>（2）サッシンベンチャーの支援 <span style="float:right">5,493</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡サッシン・ベース」の実施 セミナーやワークショップ等により、県内サッシンベンチャーを発掘・育成し、第二創業に向けたネットワーク構築等を支援</li> </ul>
<p>※ C I C（ケンブリッジ・イノベーション・センター） 1999年にボストンで創業して以来、全世界で1万社以上の入居企業に対して、総額約170億ドルの資金調達を支援する世界的なスタートアップ支援機関</p> <p>※ アトツギベンチャー 若手後継者が家業の経営資源を活用した新事業に挑戦する中小企業</p> <p>※ サッシンベンチャー 第二創業など新分野に挑戦する中小企業</p>				

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
福岡県グリーンデバイス 開発生産拠点推進費 (三次元半導体研究 センター機能強化費 半導体産業新規 参入・取引拡大推進費 福岡県グリーンデバイス 開発生産拠点推進費) (新産業振興課)	一部新規	千円 283,614	千円 127,507	三次元半導体研究センター※の機能強化等により、最先端実装※に係る研究開発を強化するとともに、県内企業の半導体産業への新規参入や取引拡大を支援することで、本県の半導体関連産業の更なる成長と集積を図る。  1. <b>①</b> 三次元半導体研究センターの機能強化 <span style="float:right">219,175 千円</span> (1) 微細な配線の形成が可能な露光装置など、最先端実装の試作や評価解析に必要な機器を導入し、最先端実装に関する研究開発や企業支援を強化 <span style="float:right">200,000</span> (2) 最先端実装に係る研究開発体制を強化するとともに、「最先端実装研究会(仮称)」を開催し、企業の枠を超えて技術的課題の解決を促進 <span style="float:right">19,175</span>  2. <b>②</b> 地元半導体企業の取引拡大支援 <span style="float:right">64,439 千円</span> (1) <b>①</b> 半導体取引拡大アドバイザーによる伴走支援の拡充 <span style="float:right">6,564</span> 半導体関連企業の取引拡大のみならず、新規参入や新分野参入までを支援 (2) 県内半導体関連企業の新製品開発を支援 <span style="float:right">22,223</span> [補助上限額] 最大 5,000 千円 (3) 国内外の大手関連企業に対する地元企業の出張技術提案会の実施 <span style="float:right">3,358</span> (4) 半導体の展示会等における県内企業の出展支援及び関連イベントの開催 <span style="float:right">32,294</span> セミコン台湾 (令和6年9月) <b>①</b> 九州半導体産業展(令和6年9月) ※ 初開催 <b>①</b> SWTest Asia 2024(令和6年10月) ※ 半導体に関する国際カンファレンス、日本初開催 セミコンジャパン(令和6年12月)
※ 最先端実装 半導体やデバイスを垂直に積み上げることで、高集積化や配線の短縮を図り、小型化や性能向上などを実現する技術。  ※ 三次元半導体研究センター 最先端実装の設計、試作、評価解析を一貫して支援する国内唯一の公的機関として、九州はもとより全国の企業に高度な研究開発環境を提供。				

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
北部九州自動車産業 グリーン先進拠点推進費  (自動車・水素産業振興課)	一部新規	千円	千円	脱炭素化やCASE※1と呼ばれる技術革新など100年に1度の大変革期において、「北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進構想」の下、電動化分野への業態転換の促進や次世代技術への参入支援、BEV(バッテリー式電気自動車)の県内生産に向けた拠点構築を推進。
		148,617	91,302	<p>1. <b>新</b> BEV参入を目指す県内企業を対象に「電動化参入支援商談会」を開催 <u>1,945千円</u>  カーメーカーやTier1メーカー※2の主要開発拠点へ赴き、製造現場等の視察、メーカー技術者による説明、県内サプライヤーとの個別商談を実施</p> <p>2. <b>新</b> BEV部品や製造装置の試作・技術開発を支援 <u>40,345千円</u>  ニーズに基づく技術課題解決に取り組む県内サプライヤーの製品開発を支援  〔補助上限額〕4,000千円</p> <p>3. CASE等関連分野への参入支援 <u>80,688千円</u>  CASE関連の技術開発を行う県内サプライヤーを支援  〔補助上限額〕4,000千円</p> <p>4. CASEプロモーター等による取引拡大支援 <u>20,858千円</u>  専門家による地元企業のCASE分野への新規参入や、カーメーカー・Tier1メーカー等との取引拡大を支援</p> <p>5. 北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議の運営等 <u>4,781千円</u></p>
※1 CASE 「つながる・自動運転・共有・電動化」を表す造語		<p>R6 当初 27,584</p> <p>R5.2月補正 121,033</p>	<p>R5 当初 71,176</p> <p>R4.2月補正 20,126</p>	<p><b>【環境部】</b>  全国に先駆け、EVバッテリーリユース・リサイクルの福岡モデルを構築 <u>14,505千円</u>  全国初のEVバッテリーリユース・リサイクルモデルの構築に向けて、官民挙げた研究会を設置し、ビジネスモデルやロードマップを策定 ※環境部と商工部連携</p>
※2 Tier1(ティアワン) 完成車メーカーに直接部品を納品するメーカー。 Tier1に納品するメーカーがTier2、Tier2に納品するメーカーがTier3と続く。				

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
水素グリーン成長戦略推進費 (自動車・水素産業振興課)	一部新規	千円	千円	脱炭素化への対応を成長の機会と捉え、水素における経済と環境の好循環「グリーン成長」を推進し、水素関連産業の集積、地域経済の振興を図る。
		373,445	278,784	<p><b>1. FCトラックの導入拡大</b> <span style="float: right;"><u>269,800 千円</u></span></p> <p>(1) 県内の運送業者等が導入する際のディーゼルトラックとの差額分を助成 <span style="float: right;">224,800</span></p> <p>・ディーゼル車との車両価格差分 [補助上限額] 24,800 千円 [台数] 8 台</p> <p>・<b>新</b> 水素価格と軽油相当額の差額 [補助上限額] 200 千円/月 (12ヶ月間)</p> <p>(2) <b>新</b> FCトラック対応水素ステーション運営費の一部を助成 <span style="float: right;">45,000</span></p> <p>[補助上限額] 5,000 千円</p> <p><b>2. 新</b> 「北九州市響灘臨海エリア」を中心とした水素大規模拠点の構築 <span style="float: right;"><u>25,000 千円</u></span></p> <p>国の実現可能性調査事業を活用する水素供給事業者の負担分を一部助成</p> <p>[補助上限額] 25,000 千円</p> <p><b>3. 新</b> 豪州ニューサウスウェールズ州とのMOUを踏まえた産学官交流 <span style="float: right;"><u>4,800 千円</u></span></p> <p>・州政府関係者や豪州企業を福岡県へ招聘し、響灘臨海エリアの視察等を実施</p> <p>・県内企業を豪州に派遣し、水素関連の展示会等に出展</p> <p><b>4. 新</b> 日本初のFC船運航を支援 <span style="float: right;"><u>10,000 千円</u></span></p> <p>FC船の水素価格と重油相当額の差額分を助成</p> <p>[補助上限額] 10,000 千円</p> <p><b>5. 水素関連産業への県内企業の参入を支援</b> <span style="float: right;"><u>35,000 千円</u></span></p> <p>県内企業が行う可能性調査、製品開発等に対する助成</p> <p>[補助上限額] 最大 10,000 千円</p> <p><b>6. 戦略会議等、産学官連携による戦略の推進</b> <span style="float: right;"><u>28,845 千円</u></span></p>
		R6当初 347,045 R5.2月補正 26,400		

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
新たな成長産業 創出事業費 (福岡バイオエコシステム 形成推進費 宇宙ビジネス 創出推進費 未来IT産業 振興事業費) (新事業支援課) (新産業振興課)	一部新規	千円	千円	先進的なベンチャー企業や生成AIなどの革新的な技術の登場、本県経済の未来を見据え、 福岡県発の新ビジネスや新たな成長産業の創出、振興、発展を図る。  1. <b>福岡バイオエコシステム形成を推進</b> <span style="float: right;"><u>68,387千円</u></span> (1) <b>新</b> 先駆的バイオベンチャーに対して、米国での医薬品承認等を支援 12,000 (2) <b>新</b> バイオベンチャーの海外での事業展開を推進 7,306 ・アドバイザーによる現地情報の提供や商談の設定、海外展示会への出展支援 〔補助上限額〕 1,000千円 (3) <b>新</b> ポストにビジネスミッション団を派遣し、ピッチイベントや現地投資家との 個別マッチング等を実施 25,727 (4) <b>新</b> 県外の有望なバイオベンチャーを本県へ誘致するため、インキュベーション 施設の視察費用を助成 1,657 (5) AI、ロボットなどの技術を活用した革新的医療機器の開発を支援 21,697 〔補助上限額〕 5,000千円  2. <b>新宇宙ビジネスを振興</b> <span style="float: right;"><u>46,399千円</u></span> (1) 先進的な宇宙関連機器の更なる軽量化・高性能化等に取り組む県内企業を支援 30,304 〔補助上限額〕 10,000千円 (2) 県内宇宙ベンチャーの事業拡大のため、国内最大級の宇宙ビジネス展示会への 出展支援やビジネスマッチングイベントを実施 7,999 (3) 宇宙関連企業の更なる創出や育成に向け、県内宇宙ビジネスの現状や課題を 明らかにするため、県内企業の技術力や取引実態を調査 8,096  3. <b>新革新的IT産業の振興</b> <span style="float: right;"><u>42,338千円</u></span> (1) 県内IT産業のさらなる発展のため、産学官からなる「福岡県未来IT産業振興 会議(仮称)」を設立 5,233 (2) 生成AIなど革新的な技術を活用した製品開発を支援 18,380 〔補助上限額〕 10,000千円 (3) 県内IT企業への就職を希望する学生を対象に、即戦力となるための専門的かつ 実践的なプログラミング技術を教える「福岡県HACK-Academia」を開催 12,743 (4) 県内ブロックチェーン関連企業の販路拡大のため、首都圏でのピッチイベントへの 登壇や専門メディアでの情報発信を支援 5,982
		157,124	169,872	

R6当初  
86,743  
R5.2月補正  
70,381

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
観光振興費 (観光政策課) (観光振興課)	一部新規	千円	千円	<p>急速に回復する国内外の観光需要を本県に着実に取り込むため、令和6年4～6月の「福岡・大分デスティネーションキャンペーン(DC)」を活用し、本県の魅力発信や誘客拡大を図るとともに、県内周遊を促進する。</p> <p>また、国・地域ごとの戦略的なプロモーションや、観光資源の魅力向上、観光業における人材の育成や雇用促進に取り組む。</p>
		499,131	1,272,715	<p><b>1. 福岡・大分デスティネーションキャンペーンの開催</b> <span style="float:right"><b>154,806千円</b></span></p> <p>(1) <b>新</b> オープニングイベント及びセレモニーの開催 <span style="float:right">4,750</span>                      [日程] 4月6日(土)、7日(日) [場所] 博多駅前広場</p> <p>(2) <b>新</b> オンライン旅行会社に特設ページを掲載し、宿泊割引を実施 <span style="float:right">42,000</span>                      [割引額] 1グループあたり 最大3,000円</p> <p>(3) <b>新</b> 県内周遊促進のためのバス旅行商品を造成する県内旅行会社を支援 <span style="float:right">84,000</span>                      [助成額(バス1台あたり)] 日帰り:5万円(催行保証あり10万円)、宿泊:10万円                      [助成要件] 県内6つの広域観光エリアの観光素材2つ以上を行程に含むバスツアー</p> <p>(4) JRとのタイアップキャンペーン、パンフレット制作等、実行委員会の運営 <span style="float:right">24,056</span></p> <p><b>2. 新 観光客の県内周遊を促進</b> <span style="float:right"><b>70,650千円</b></span>                      DCで盛り上がった旅行機運を継続させるため、県内周遊促進バスツアーの造成・販売を引き続き支援</p> <p><b>3. 新 インバウンド旅行消費の拡大</b> <span style="float:right"><b>104,958千円</b></span></p> <p>(1) 欧米豪における本県の認知度向上と誘客促進 <span style="float:right">52,966</span>                      [豪州] 現地学校関係者等を招聘し、本県を組み込んだ訪日教育旅行を誘致                      [英国] 現地旅行会社と連携し、本県を組み込んだ旅行商品の造成等を促進                      [米国] 通年型クラフトツーリズム商品を開発                      [仏国] インフルエンサーによる本県観光情報の発信</p> <p>(2) アジアからの訪日客の県内各地への周遊・滞在を促進 <span style="float:right">35,272</span>                      [タイ] バンコク都での観光プロモーションの実施                      [台湾・香港・韓国] インフルエンサーによる広域観光エリアの紹介動画を配信</p> <p>(3) 関東・関西のゴールデンルートから外国人観光客を呼び込むため、福岡の観光情報を発信 <span style="float:right">16,720</span></p>
		R6当初 414,131  R5.2月補正 85,000	R5当初 656,165  R4.2月補正 616,550	

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
		千円	千円	
				<p><b>4. ④ サイクルツーリズムの振興 <span style="float: right;">37,590 千円</span></b></p> <p>(1) 海外からのサイクリスト誘客を促進 <span style="float: right;">25,538</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豪州、韓国のサイクリスト向け旅行商品の造成やプロモーションを実施</li> <li>・ 地域のサイクリングイベントの国際化を支援</li> </ul> <p>〔補助対象〕 海外向けサイトの構築、外国語対応スタッフの配置等</p> <p>(2) 全国に先駆け、「FUKUOKA サイクリングツアー・コンシェルジュ（仮称）」を開設 <span style="float: right;">8,111</span></p> <p>サイクリングツアーの企画、ガイドの手配等をワンストップで支援</p> <p>(3) 日本最大のスポーツバイクイベントに出展し、本県の魅力を発信 <span style="float: right;">3,941</span></p> <p><b>5. ④ 観光業の人材育成・雇用促進 <span style="float: right;">34,815 千円</span></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊業の人材不足解消に向けたインターンシップの導入支援、合同会社説明会の実施</li> <li>・ 地域観光のリーダーを育成するため、九州産業大学が実施する人材育成プログラムの受講を支援</li> <li>・ 宿泊施設従業員のおもてなし研修の実施</li> </ul> <p><b>6. ④ 地域の特色に応じた観光素材の開発等に県独自で上乗せ支援 <span style="float: right;">85,000 千円</span></b></p> <p>地域や事業者の特色に応じた観光素材開発を促進し、観光消費額の拡大を図るため、県独自で国の補助率を嵩上げし、事業者負担を軽減</p> <p>〔補助上限〕 最大 県 5,000 千円（国 20,000 千円）</p> <p><b>7. ④ 伝統工芸品のファン獲得・販路拡大 <span style="float: right;">11,312 千円</span></b></p> <p>(1) 「福岡伝統工芸ファンクラブ（仮称）」を創設し、SNSを通じた情報発信を行うとともに、生産者と交流する特別感のある産地訪問ツアーを実施 <span style="float: right;">3,722</span></p> <p>(2) フランス・パリにおける伝統工芸品のテストマーケティングの実施 <span style="float: right;">7,590</span></p>